洞爺湖町議会令和2年9月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
2番 大久保 富士子	1 障害者の支援について 2 防災対策について	<p>(1) 障がい特性の理解を促進する運動について</p> <p>①道内ではどのような取り組みがありますか。</p> <p>②運動に対する町の認識を伺います。</p> <p>③今後、どのように取り組んでいくのか伺います。</p> <p>(2) 遠隔手話サービス等を利用した聴覚障害者の意思疎通支援体制の強化事業について</p> <p>①町での支援の申請予定、町で支援を活用しての具体的な整備の取り組みについて伺います。</p> <p>②町として現在、聴覚障害者の支援の対策をどのように行っているか伺います。</p> <p>(1) コロナ禍ということで、感染症対策を徹底した災害時の避難所運営と今後の対応について伺います。</p> <p>(2) 胆振東部地震に伴うブラックアウトの教訓を踏まえ防災資機材の充実強化を図る為の非常用電源、資機材の確保、整備、災害用備蓄品の備えの進捗状況を伺います。</p> <p>(3) 災害が起きた時には、その影響やニーズが男女でちがいます。さらに、復興・復旧の全ての段階で女性の視点を反映させることが重要です。その為に女性の防災分野の人材育成が必要だと思えます。町として現在どのように進めているか伺います。</p>	①
5番 立野 広志	1 新型コロナ感染拡大を抑止するための効果的なPCR検査体制の確立と地域経済対策について	<p>①PCR検査体制について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大を抑止し、住民生活と地域経済を守るには、「PCR検査を大規模に実施し、陽性者を隔離・保護する取組を行う以外にない」と考えるが、町の認識は。 ・北海道は、感染拡大のピーク時における陽性者数・検査実施件数・相談件数などの最大需要を算定している。現実の検査実施能力と比較して、PCR検査を具体的にどのように引き上げるのかが問題。西胆振における2次医療圏で、どのように最大需要数などを想定し、現在の検査能力をどれだけ、どのようにして到達させるのか。PCR検査の引き上げ目標は明確となっているのか。町としてその確認はされているのか。 	②

洞爺湖町議会令和2年9月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
5番 立野 広志	2 チャレンジショップ支援事業の運用について 3 第8期介護保険事業計画の策定について	<ul style="list-style-type: none"> ・PCR検査体制の充実など、道などへ繰り返し要望してきたか。 ②コロナ対策の検証と今後の対応について <ul style="list-style-type: none"> ・これまでのコロナ対策の実施状況とその効果や課題を検証し、今後の対策にどのように生かされてきたか。 ・対策の公平性、効果的運用のための対応に配慮してきたか。 ①この間の事業実績は ②町内起業家支援（空き家・空き店舗活用）としての補助金交付の目的から、柔軟な交付要件に見直す考えはないか。 ①2021年度から23年度までの第8期介護保険事業計画策定作業がすすめられているが、町民の声を十分、反映した計画とするためにどのような取り組みとなっているか。 <ul style="list-style-type: none"> ・実態調査の対応 ・厚労省が指針で示している公聴会や自治会を単位とする懇談会を開催 ・介護保険利用者と事業者の間の意見や要望を知る立場にあるケアマネージャーの意見聴取 ・次期介護保険料の暫定見込み 	②
9番 下道 英明	1 新型コロナウイルス対策対応について	<ul style="list-style-type: none"> (1)新型コロナウイルス対応の現状についてお伺いします。 ①新型コロナウイルスの影響により、8月中旬に発表された四半期 GDP の年率換算が戦後最悪の27.8%の減となりました。当町における事業者支援（観光・宿泊・飲食）の進捗状況は。また、農林漁業者対象の持続化給付金、JA 及び漁協など支援策の進捗状況は。 ②コロナ禍での学びの確保と感染防止対策として、休校によるカリキュラム履修の進捗状況と今後について。学校の感染症対策に必要な物品供給状況、校内での対応する保健室の設備状況、インフルエンザ流行時が重なった場合の対応は。 	③

洞爺湖町議会令和2年9月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
<p>9番 下 道 英 明</p>	<p>2 情報発信について</p>	<p>③外出自粛をされていた高齢者は多く、足腰が弱ってしまった高齢者が数多くいると聞く。 健康維持のための当町の取り組みは。 また、体力低下により歯磨きが出来ず口腔ケアの怠りで身体に影響も起きているとのこと。自立して暮らせる町づくりを目指して、口腔ケアも含め健康診断の進捗状況は。</p> <p>(2)デジタル・ガバメント推進の一環として官民データ活用推進基本法を施行し、電子行政分野における取り組み方針、実行計画の策定を自治体に求めている。当町の取り組みは。また、SNSのLINEでは、昨年から自治体プランを無料で提供している。密にならずに、人と行政の距離を縮める行政サービスに取り組む考えは。</p>	<p>③</p>
<p>10番 石 川 邦 子</p>	<p>1 新型コロナウイルス感染症から高齢者等を守るための対策について</p> <p>2 市町村男女共同参画計画の策定について</p>	<p>(1)新型コロナウイルス感染症は、基礎疾患をお持ちの方や高齢者の方が重症化するリスクが高いと言われており、命を守ることが何より大事なのは言うまでもありませんが、一人暮らしの高齢者など、自宅で孤立してしまい、心身の状態が悪化することも心配です。 今後「新しい生活様式」をもとに、感染防止に取り組みながら、高齢者等の健康づくりを更に進めていく必要があります。状況把握や対策など、今後の対応について伺います。</p> <p>(2)地域密着型介護保険施設における、新型コロナウイルス感染症予防のための対応等について伺います。</p> <p>(1)男女共同参画社会基本法は、日本国憲法に個人の尊重と法の下での平等がうたわれ、男女平等の実現に向けた様々な取り組みが、国際社会における取り組みとも連動しつつ、着実に進められるよう施行されました。 基本法の第14条第3項では「市町村男女共同参画計画」について定めるよう努めなければならないとしています。また、付帯決議では「地方公共団体において、改善措置の積極的活用も図ることにより、その着実な進展を図ること。」とされています。現状と今後の取組みについて伺います。</p>	<p>④</p>

洞爺湖町議会令和2年9月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
<p>8番 今野 幸子</p>	<p>1 感染症対策を考慮した少人数学級と保育所の統合について</p> <p>2 国民健康保険税における子どもの均等割について</p> <p>3 防災対策の充実について</p>	<p>(1) 町内小中学校での一クラスの人数が20人以上となっているクラス数は。</p> <p>(2) 分散登校の意義と、その結果どのような効果がありましたか。</p> <p>(3) 町として、少人数学級の要請を国や道へ行っていますか。</p> <p>(4) 現在、虻田小学校の空き教室はどのくらいありますか。</p> <p>(5) 今後、統合建設する施設における保育所部分の進捗状況は。</p> <p>(1) 18歳以下の子どもがいる世帯数と子どもの人数は、又、そのうち国民健康保険加入世帯数と子どもの人数は。</p> <p>(2) 国民健康保険税のみにある不平等な均等割は減免すべきと思うが。</p> <p>(1) 気候変動が激しく、今までにない自然災害が多く発生している。感染症対策をとっての避難所運営は十分か。</p> <p>(2) 避難所となる小中学校の体育館へのエアコン設置は必要では。</p> <p>(3) 避難所の整備や体制において、女性の目線による考え方や気づきを取り入れることが必要では。</p> <p>(4) 町内へ配布している防災マップについて、町民の方から、その記載内容に対する疑問などの問い合わせはありますか。</p>	<p>⑤</p>
<p>6番 五十嵐 篤 雄</p>	<p>1 コロナ禍の中、諸課題への認識と対応について</p>	<p>① 各種コロナ対策が行われているが、依然、厳しい状況が続いています。来年度に向け自主財源の確保についてどのように考えているのか。</p> <p>② 同時に国や道に安定的な財政支援を求めることが重要と思うがその対策は。</p> <p>③ 事業やイベントの中止などで予算減額した財源はどの程度で、次年度の財源として考えられるのか。</p>	<p>⑥</p>

洞爺湖町議会令和2年9月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
6番 五十嵐 篤 雄	2 火山の恵「洞爺湖」をいつまでも守り続けるために	④ 秋冬に向けて、コロナと同時にインフルエンザの流行が大変危惧されている。ワクチンの不足が心配される中、高齢者や子どもの早期接種を考えているか。また、病院ではなく、健康診断のように公共施設での接種ができないか。 ① 洞爺湖は行政区画上、当町と壮瞥町に帰属しているが、本来、主体的に管理すべき機関はどこか。また、そのためにどのような法律が存在するのか。 ② ジオパーク構想を展開し、景観条例を制定しようとしている当町は、大切な洞爺湖を守り続けるために明確な意思を国や道に伝える必要があると思うが。 ③ 一方で生活や水難救助、環境維持等に係わる利用については継続できる措置が必要と思うが。 ④ 協議する機関が設置されているが、機能や権限等再協議すると同時に、来年度に向けた洞爺湖の利用について原点に戻って検討すべきと思うが。	⑥
4番 大 屋 治	1 自然豊かな洞爺湖の保全について 2 福祉対策について	(1) プレジャーボート等の中島乗り入れによる仮施設が報道され、対策を講ずるようだが今後の許可を含めて対策をどう考えているのか。 ①プレジャーボート類の入込数は。 ②洞爺湖中島の現在の鹿の生息数の現状は。 ③今後の生息数は。 ④食害が見られる植物の生態系の再生計画はあるのですか。 ⑤洞爺湖中島のウチダザリガニの生態 ⑥今後、洞爺湖中島の生態系を守るための対策は。 (1) 福祉対策について ①40～74歳迄の特定検診の受診率を改善するための課題は。 ②後期高齢者の検診率を向上させるための取り組みを伺います。	⑦

洞爺湖町議会令和2年9月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
1 番 越前谷 邦 夫	1 新型コロナウイルス禍での未来を見据えた洞爺湖町の成長戦略について 2 過疎法の見直しについて	<p>① 新型コロナウイルス感染予防とインフルエンザの流行期を向かえる。秋冬予防対策は万全か。</p> <p>② 経済基盤の確立に向けた総合的洞爺湖観光の戦略について伺う。</p> <p>① 人口減が進む市町村に国が財政支援する過疎法が2021年3月末で期限切れとなり、新制度が出来る。市町村合併の特例が除外される案も浮上、借り入れた7割を国が地方交付税で穴埋めする過疎債を発行できなくなる恐れがある。平成の大合併で合併した洞爺湖町全体を過疎地とする、みなし過疎として特例を受けている。新制度によって今後整備事業計画にも影響が出ると思う。道内町村会では新制度に向けた要望書を提出しておりますが現況と見解を伺う。</p>	⑧